

# 福寿園だより

Vol. 44

平成22年4月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名  
(うちショートステイ20名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名  
(うち認知症12名)
- ◆福寿園ヘルパーステーション
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集  
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70

TEL (0244)25-2811

FAX (0244)25-2812

URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>

MAIL [fukujuen@chive.ocn.ne.jp](mailto:fukujuen@chive.ocn.ne.jp)

昨年度のデイサービス風景の一部です。今年度も、皆さんの心に残る行事やレクリエーションを企画していきます。



## 地域福祉全体の 底上げを目指して

常務理事兼福寿園施設長

坂下 昌弘

2008年秋以降、世界的な金融危機の影響から雇用環境が一段と悪化し、失業率が過去最悪の5・7%まで上昇し、また、生活保護受給者は1ヶ月で4万9千人増、保護世帯も130万世帯を超えたと報じられた。これを打開するため緊急雇用対策の一つとして「介護」による雇用拡大を図ろうとしております。介護の仕事は、24時間、体力的にも精神的にもつらく、離職率が高いのは事実ですが、高齢者の心理や認知症のことをよく理解し、介護福祉士という国家資格を持ち、介護現場で日々頑張っている職員はこの福寿園にも多数おり、これらの職員にとって、単に仕事の場としてだけでは捉えられない正に介護が天職と意思している意識の高い職員です。人と人との繋がり、思いやり、助け合いの心、ご家族からの感謝や利用者の明るい笑顔、日々人間的に成長させてくれる介護現場でなくてはなりません。本年度の重点目標の一つに介護職の資質向上をあげております。これからは単に介護技術だけではなく、介護専門職として利用者様の心をも支え得る質の高い人材が求められており、地域での介護への関心が高まりが資質向上に繋がります、地域福祉全体の底上げにもなるものと思っております。

# 特養の日々

1月から3月まで、日々いろいろな事がありました。特養では、新型インフルエンザ対策もあり、利用者の皆さんが一堂に会する行事はあまり行えませんでした。

その代わりに、利用者の皆さんそれぞれが生活している4つのエリアでは、各々の個性に合わせた行事を行う事ができました。

お正月から書初め・福笑い、2月には豆まきやバレンタインデーにちなんだお菓子作り、3月にはひな祭りなど、各エリアでは月毎に様々な行事を行っています。



▲ちらし寿司作り



◀福笑い

また、利用者の方々の皆さんから今まで知らなかった行事の由来や、昔はこんな風にしていたなど、いろいろなお話が聴ける事もあり、職員の方も勉強になる事もあると思います。



▶ひな祭り制作 貼り絵



▲トラを書きました

しばしばでした。これからも、このような日々の催し物を利用者の皆さんと一緒に開いていきたいと思えます。

## ハッピーデー (福寿園デイサービス)

### 健康講話

新年を迎え、今年も利用者の皆さんの健康管理のお手伝いが出来たらと考え、デイサービスでは今年1月、2月に数日ずつ、午後のレクリエーションの時間に講師の先生をお迎えして、「健康講話」を企画しました。

今回のテーマは、利用者の皆さんにとって身近で、健康でいられる為には大変重要な内容という事で、口腔の健康、転倒予防という内容で4回行いました。

まず、「お口は健康の源」と題して、歯科衛生士の西泰江先生から口腔ケアの大切さについて教えていただきました。口腔、声帯の機能についてわかりやすく説明があり、健康の為に早口言葉や深呼吸の効果、また実



▲実践を交えてわかりやすい説明でした

今回得た情報を皆さんに活かしていただき、健康に一年を過ごしていただけたらと思います。

また、当法人理事長でもある舟山正和先生を講師にお招きし、「転倒予防について」と題して講話をいただきました。転倒とは、どのような事か、なぜ転倒するのかといった基本的な内容をよりわかりやすく説明いただき、さらに転倒、寝たきりを予防する為にはどのような事が重要なのか、寝たきりの原因やその予防法(栄養・運動・日光浴等)を利用者さんの声を伺いながら講話を進めていただきました。最後には、皆さんからも質問や意見が多く上がり、盛り上がりの中あつという間の1時間でした。利用者の皆さんも興味・関心を持って説明に耳を傾けられていました。



▲質問も飛び交い、関心の高さが窺えました

# ケアハウス さくら荘

## さくら荘、新年会

1月14日に、さくら荘の食堂で新年会を行いました。今回は三味線ボランティアの参加もあり、皆さん歌に聞き惚れていました。職員が着物を着て参加したこともあり、いつもと違う職員の姿に皆さん驚かれ、正月に相応しい余興や、脳トレーニングゲームをして楽しい新年会となりました。



▲さくら荘職員です



## 豆まき

今年の節分は、全居室に豆まきをして回りました。「鬼がきたぞー」の掛け声に、入居者の皆さんが心良く迎えて頂き、「鬼は外ー、福は内ー」と大きな声で力強い豆まきが始まり、笑顔が一段と明るくなった皆さんは、今年も一年間幸福に過ごせそうです。



## 原町東地域包括支援センター

今年度の家族介護教室は『腰痛について』社会福祉法人南相馬福祉会 理事長 舟山正和氏を講師に開催しました。一回目は講演、二回目は腰痛予防体操の実技を行いました。

講演では腰痛発生のメカニズムについて人体骨格から学び、専門的でありながら分かりやすい講演でした。

予防体操においては、実際に体を動かす、腰痛予防のための筋肉強化の必要性や腰痛を起こさない為の体位変換等について体験してもらいました。参加された方々からは

- 体につけて良い事を続けていきたい。
  - 腰痛について分かりやすかった。
  - 等の感想を頂きました。
- 参加された方々のご意見を参考に、家族介護教室が在宅介護の手助けとなるよう、今後も開催していきたいと思っております。

教室開催時は、広報等でお知らせいたします。



## 愛

## \*こんたくと！

### ヘルパーステーション

やわらかな空気に包まれて、桜並木が輝いています。桜の花は「春の使者」この春の使者は、皆様に今年はどうな幸せを運んでくれたでしょうか？

さて、今回は私たちヘルパーの業務についてお話したいと思います。ご存知の通り、ホームヘルプサービスは介護保険制度の下で提供されるサービスです。この介護保険制度は今年10年目を迎えます。この間、数回の改正が行われ、業務の範囲が緩和されたり、逆に制限されたりしながら現在に至っています。

私たちが提供するサービスは、居宅サービス計画、いわゆるケアプランに基づいて作成する「訪問介護計画」に沿って行うものです。ですから、計画がないサービスを提供することはできません。ケアプランに盛り込んでいただければ提供可能ですが、内容によっては、ヘルパーが行ってはいけない事柄もあります。実態にそぐわないあと思える規制もありますが、ルールは守らなくてはなりませんよ。このことをご理解いただきたいと思います。勿論、私たちヘルパーもしっかりと勉強し、皆様に安心してご利用いただけるよう精進してまいりますので、今後どうぞ宜しくお願いいたします。

平成 22 年

内部研修会開催

「うつ病を詳しく知ろう」と題し、メンタルヘルス研修を2月17日に開催しました。

当日は各事業所から職員64名の参加があり、講師に「おがたメンタルクリニック」院長の緒方慎一先生をお招きし、うつ病の症状や療養のコツ、うつ症状者への職場での対応等について丁寧に解説していただきました。うつ病といってもその症状や程度は様々であることを先生のお話から学ぶことができました。

うつ病となると長期間の療養を必要とする事が多く、事業所としても貴重な人材を失うリスクがあることから、メンタルヘルスについては、事業所ぐるみで深い認識をもち適切に対応することが求められます。我々介護保険事業者も日々多くのストレスを受けながら業務を進めておりますが、日頃よりストレスを溜めない自分の生活スタイルを持つことは大切だと言われています。皆さんはストレス発散方法をいくつ持っていますか。



いつもありがとうございます

寄贈 (12月1日～2月28日)

- ◎高田 栄子様 (原町区萱浜) 米
◎新川 ユリ子様 (原町区青葉町) みかん
◎佐藤 定光様 (原町区三島町) 台布巾、注連飾り
◎牛来 清治様 (原町区矢川原) 米
◎門馬 昭様 (原町区上高平) 写真
◎鈴木 一吉様 (桑折町) りんご
◎松栄高等学校様 (原町区南町) 熊手
◎木幡 光政様 (原町区桜井町) お正月飾り、みかん
◎星 子ヨ様 (原町区青葉町) うどん
◎梅田 敏子様 (原町区高見町) みかん
◎藤原 敏様 (原町区橋本町) 寅の置物、コーヒー、消臭剤
◎青田 権様 (原町区馬場) みかん
◎齋藤 廣様 (原町区萱浜) 米
◎鈴木 秀夫様 (原町区馬場) カレンダー
◎高平 エイ子様 (原町区北高平) トマト
◎木幡 正喜様 (原町区上太田) 卵
◎志賀 貴江様 (原町区馬場) カレンダー
◎氏家 経夫様 (川俣町) 米
◎上洪 佐行政区長 (佐藤公一) 様 小正月飾り
◎國分 アイ子様 (原町区国見町) 干支の手芸品
◎川村 仁子様 (原町区桜井町) りんご
◎古内 輝信様 (原町区雫) みかん

伏見喜恵子様 (原町区本陣前)

みかん、缶コーヒー

◎今野 治巳様 (原町区高) 紙おむつ、下着

◎新川 誠様 (原町区日の出町) たちの芽

寄付 (12月1日～2月28日)

- ◎渡部 真一様 (原町区下高平) 寄付金
◎石田 賢二様 (原町区三島町) 寄付金
◎伏見ミツヨ様 (原町区仲町) 寄付金
◎秋葉 峯尾様 (原町区旭町) 寄付金
◎今野 治巳様 (原町区高) 寄付金

ボランティア (12月1日～2月28日)

- ◎洗濯物整理
月曜日：ひがし地区福祉委員会様
第2・4金曜日：高見町友和会様
◎あじさい館 (喫茶コーナー)
第2・4水曜日
ひがし地区福祉委員会様
原町ボランティア連絡協議会様
大甕地区福祉委員会様
◎アニマルセラピー：そらいろ動物病院様
◎ネイルアート：十河亜樹様
◎ハーモニカ演奏：山口昇様
◎マジック披露：小澤正隆様
◎書道第2・4木曜日：渡部真一様
◎民謡・踊り：法螺の会様
◎大正琴・踊り
J A 女性部レディースアンサンブル
◎カラオケ・お遊戯：マスコット幼稚園

「協力ありがとうございます」

平成21年11月25日～12月18日にかけて実施いたしました「平成21年度介護施設・事業所ご利用のアンケート」の結果を集計いたしました。回収率は65・7%で、前回の53・9%を上回り、多くの方にご協力いただくことができました。ありがとうございます。なお、結果報告につきましては、ホームページへの掲載とロビーにて閲覧ができるようになっておりますので、ぜひ一度ご覧下さい。

編集後記

花のつぼみもほころび、春となりました。暖かな日が続き、心も体もほっとする今日この頃。次号から広報委員が新メンバーになります。今後ともよりよい広報づくりに努めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。